

湯本・遠野高校による打ち合わせ（7月29日（木）） 校長挨拶

<お礼>

- まずは、湯本高校の先生にお礼申し上げます。今年度に入って、感染症対策と教育活動の両立など、多くの難しい対応が求められる中で、特色ある教育内容、教育課程、校歌、校章、制服、PTA、パンフレット等々、統合校（いわき湯本高校）開校に向けた検討・準備を重ねてきていることに深く感謝申し上げます。また、中学校での高校説明会等の対応についてもお礼申し上げます。
- 明日は体験入学。中学校の生徒、保護者、先生にいわき湯本高校をアピールする絶好の機会。さまざまな調整・準備、あらためて感謝申し上げます。

<明日は体験入学>

- 光陰矢のごとし。気がつけば、開校まで8か月。
- 明日の体験入学に向けて、両校の先生が一堂に会し、体験入学について認識をそろえておくことは非常に重要であると両校の校長で話し合い、本日このような場の設定となりました。

<開校準備と遠野高校について>

- 遠野高校は来年4月に湯本高校と統合し、いわき湯本高校になりますが、校舎方式を採用することから、令和6年3月までの2年間はいわき湯本高校遠野校舎として継続します。
- このことを踏まえ、私たち遠野高校は、統合校開校に係る事務全般を担う湯本高校と連携を図りながら、新しいいわき湯本高校の開校に向け汗を流しているところです。
- 本校における開校に向けた動きや課題などについてはお手元の資料ご覧ください。新しいいわき湯本高校につながる・つなげることができるよう、先生も生徒も、小さい学校なりに精一杯、開校に向けた準備に取り組んでおります。
- 本日の打ち合わせや、明日の体験入学を踏まえ、湯本高校の皆さんと一層の連携を図り、さらに汗を流してまいりたいと考えております。今後とも、どうぞよろしくお願いします。

(資料)

令和3年7月29日
遠野高等学校

湯本・遠野高等学校の打ち合わせ

- 1 遠野高校における統合に向けた動き（4～7月）
 - ※両校の校長、教頭による打ち合わせ、教育内容検討委員会、改革室との打ち合わせ など
 - 朝の打ち合わせ、職員会議
 - 係（統合WG、制服、校歌、校章、部活動など）
 - 学年保護者会、同窓会、PTA・部活動後援会、学校評議員会
 - 生徒会、家庭クラブ
 - 保護者宛文書 など
- 2 遠野高校における統合に向けた課題
 - ※学びの継続・充実、変革
 - 校舎方式から見た課題
 - ・学校規模が縮小していく中で、いかに独自の教育活動を継続させていくか
 - ・2年後を見据え、いかにソフトランディングさせていくか
 - 統合校から見た課題
 - ・新しい学校として、いかに今の教育活動をブラッシュアップさせていくか
 - ・新しい学校に、いかに今の教育活動をつなげていくか
 - ＜取組例（詳しくは学校HPをご覧ください）＞
 - ・育成する資質・能力の評価指標＜ルーブリック＞（目標・指導・評価の一体化）
 - ・授業スタンダード（授業力向上）
 - ・キャリアパスポート（学びとしての学習評価）
 - ・遠野和紙保存プロジェクト（地域を学びのフィールドに）
 - ・T-P a Iクラブ（ソーシャルスキルトレーニングのプログラム）
 - ・教育課程の見直し、ICTの活用、授業評価アンケート
 - ・校則の見直し
 - ・特別な支援を必要とする生徒の支援
 - ・公開文化祭、閉校式、記念誌 など